

1. 市が設立した社会福祉事業団の運営開始について（取組状況）

❖ 国立市は、2019年9月2日に、矢川保育園の民営化の受け皿となる“社会福祉事業団”として「社会福祉法人 くにたち子どもの夢・未来事業団」を設立しました。

❖ “社会福祉事業団”は、地方自治体（市など）のみが設立することができる社会福祉法人です。国立市は、保育所運営にとどまらず、地域の児童福祉の増進を図り、子育て世代が地域で、安心・安全に自立した生活を営むことができる次世代育成のまちづくりに貢献することを目的として、この事業団を設立しました。

くにたち子どもの夢・未来事業団は、国立市と連携して、国立市で子どもを産み育てたいと思える環境づくり、育児等における子育て支援及び地域と協働した子どもの育成活動を提供してまいります。

❖ 事業団として具体的に取り組む内容（予定）

1. 保育・幼児教育環境の変化に応える保育園の運営

事業団による矢川保育園の運営を、新園舎で令和3年度より開始します。現在、市と事業団で、園舎の設計・運営計画の作成に取り組み、令和2年度より新園舎の工事を開始します。



矢川保育園新園舎外観イメージ（基本設計段階）



2. まちぐるみの保育・幼児教育の醸成と環境の整備

国立市は、平成31年度より開始した国立市幼児教育推進プロジェクト事業「ここすき」を土台として、子ども一人一人の成長・発達段階に応じた幼児教育を推進する仕組みの中核的な役割を果たす拠点「(仮称)国立市幼児教育センター」を開設する予定です。

事業団は、この取り組みを市と共に進めるため、令和4年度設置予定の矢川複合施設の管理・運営、同施設内の「(仮称)幼児教育センター事業(発達支援を含む)」の運営を計画します。

3. 時代の変化に応える子育て施設の運営

矢川複合公共施設内の子育てひろば(子ども家庭支援センター)の運営を計画し、市と共に、子育て支援の取り組みを進めます。



矢川複合公共施設外観イメージ(基本計画段階)



事業団役員の構成メンバーを紹介します!

理事

社会福祉法人くにたち子どもの夢・未来事業団 理事・監事一覧

1. 理 事

(敬称略、五十音順) 2019年9月2日～11月5日現在

氏 名	所属・役職等
ウマハシ トシユキ 馬橋 利行	社会福祉法人くにたち子どもの夢・未来事業団事務局長
クリキ ユタカ 操木 豊	国立市教育委員・国立保育会理事長室室長
サエキ モトユキ 佐伯 元行	国立市私立保育園長会会長・国立あおいとり保育園園長
シオミ トシユキ リジチョウ 汐見 稔幸 (理事長)	社会福祉法人くにたち子どもの夢・未来事業団理事長 一般社団法人家族・保育デザイン研究所 代表理事
ドイ アキコ 土井 晶子	東京女子体育大学教授
ニシ ヒロミ 西 弘美	前国立市教育センター所長
ハタ コウ シロウ 秦 好史郎	作家(絵本分野)
ホシヤマ アサギ 星山 麻木	明星大学教授

監事

2. 監 事

氏 名	所属・役職等
カサイ カナ 笠井 香奈	明日の風法律事務所・弁護士
ショウ ウジ マサシ 庄 司 雅	庄司会計協働事務所・税理士



事業団による保育園運営の整備スケジュール（2019年7月時点の案に、11月時点で一部修正）

事業団

市・保育園

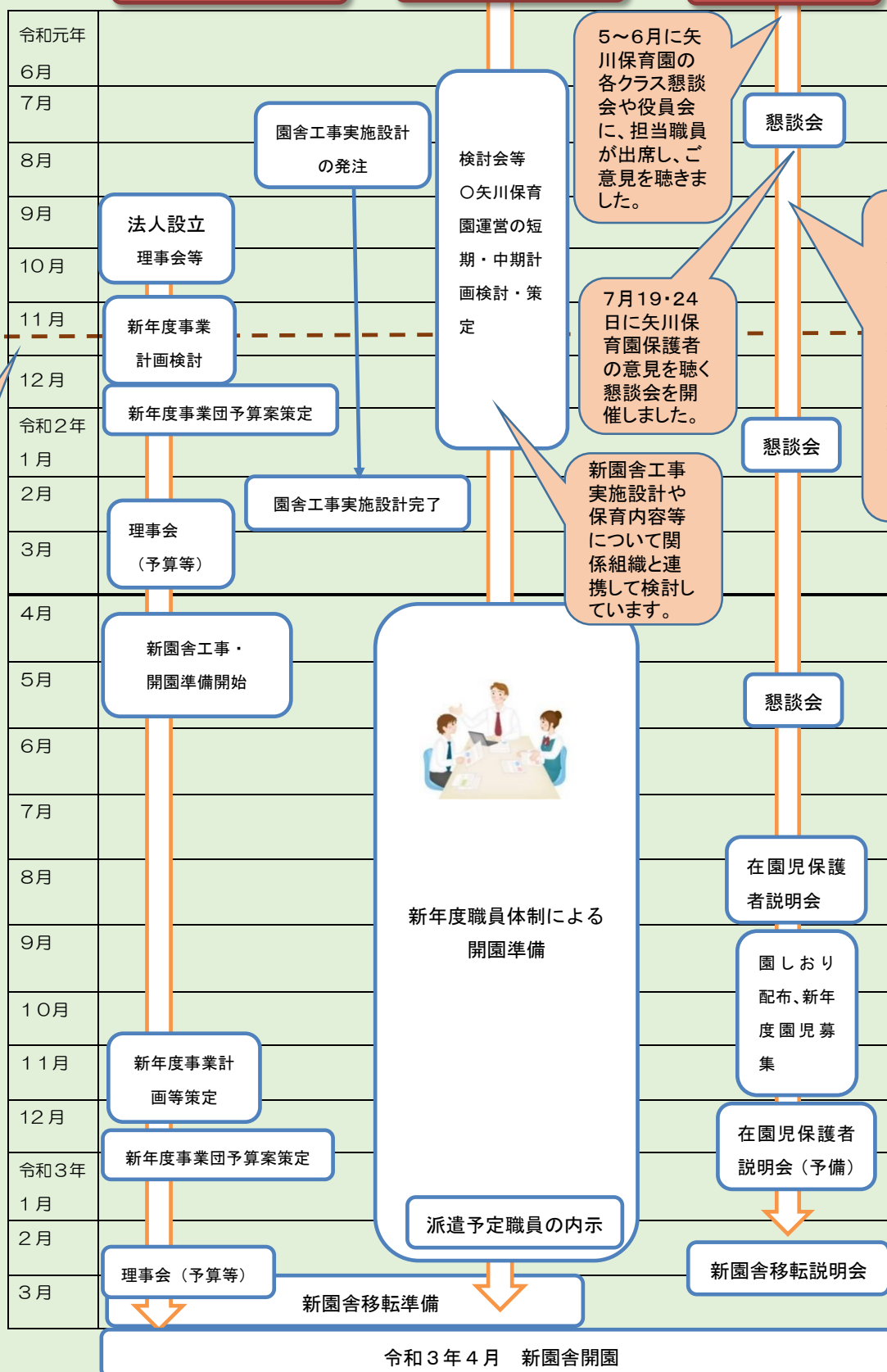
保護者等

9月2日に事業団を設立し、その後、理事会・評議員会を開催し、法人登記・保育所認可手続きや事業団の取組に必要な審議を進めています。



国立市

11月初旬現在までのお知らせ





❖いろいろなご意見・ご質問をいただきました。ありがとうございました

❖新園舎は、令和3年4月1日から始めることになるのですか。急に4月1日に新園舎で生活が始まるより、子どもが保育環境に慣れるために、引っ越し前に行く機会があるといいです。

❖令和2年度、前年度から準備の職員（保育士）は増えますか。また、事業団の固有職員は。A. スムーズに移行できるよう開始前年度からの体制を事業団として検討しています。

❖今までのように、ひまわりの力を大切にする保育を続けてほしい（ひまわりを主役としたイベントなど）。

❖新園舎敷地の塀はどうなりますか。安全面などの視点で。A. フェンスを設置し、セキュリティもしっかりとしていくよう設計しています。

❖新園舎の吹き抜け、ネット遊具の落下が心配。

❖新園舎開園後に複合施設の工事が始まると聞いていますが、音などの環境は。A. 囲いなど安全対策をしていくことになります。矢川複合施設は、現在、基本設計中であり、今後、工事日程や内容を決めるなかで対応を検討していくことになります。

❖駐車場や駐輪場はどうなっていますか。A. 限られた敷地面積のなかで、園庭などの子どもの環境を優先させ、一般駐車場は設けていません。駐輪場は、南側から出入りしやすい導線に配慮し、20台分設置しています。

❖今の公立の保育とこれからの保育を合わせて考えてほしい。❖公立の今の保育が基本だと思います。

❖いつから事業団の職員だけになりますか。A. 現在検討中ですが、派遣法で定められた期間（最大で5年）の中で、徐々に移行します。

❖理事長の汐見先生の考え方で、これまでの保育が変わらないですか。A. 汐見先生は、広く意見を丁寧に聴き課題を整理されながら進めていらっしゃるの、職員と一緒に考え、国立の保育を進めていけると考えます。



❖汐見先生のお話を聞いたり、意見交換できる場があるといい。

❖事業団の理事会で決まると、今までの保育が継続されにくいのでは。

❖防犯・安全について、十分考えてほしい。

❖幼児教育の意味、内容を知りたい。

❖子どもたちが好きな遊具や慣れ親しんでいるものを新園舎で。

❖医療的ケアの子の受け入れについて考えてほしい。

❖事業団の保育士がちゃんと集まり、長く続けてもらえるか心配。

❖一時保育をはじめるのですか。A. スタート年度は、スムーズに保育を始めるため実施しません。内容やいつから開始するか検討を進めます。一時保育職員体制を整えるので、保育担当が兼務することはありません。

❖空調面など、保育室など冬は寒くないですが。先生たちにとっても冷えず、快適な室温を保ってほしい。

❖しゅうがいのある子、心配な子にしっかりと人がつくように、多いくらいにしてほしい。

※令和元年6月付けの「保育園の事業団に関する要望書」に関する回答と、懇談会を9月3日に行いました。

★この他にもいろいろなご意見・ご質問をいただきました。ありがとうございました。引き続き、子ども家庭部（公立保育園職員）と、事業団で課題を整理しながら、よりよい矢川保育園の事業団運営開始に向けての取り組みを進めてまいります。また、民営化通信や保護懇談会などの機会を通じて、意見交換をしてみたいと考えております。ご不明な点などがありましたら、職員にお声がけください。